

第683回例会記録

(2001. 3. 14)

☆会長の時間

会長 梶田 與之助 君

皆様今晚は。本日は第683回の例会です。プログラムはライラ準備会になっております。ライラ研修委員長を中心に、プログラム及び研修内容については既に計画は出来上がっておりますが、各小委員会の班長で班毎に早急に準備を進めて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

宮崎経済新聞にちょっと面白い記事が掲載されておりましたので、今日はそれをご紹介します。

「地球上で最大の動物はクジラである。体長30mにもなる。陸上では150トンもの体重を支えることができず、海中で浮力を得なければ動くこともできない。恐ろしく巨大である。

温泉ブームはますます広がる気配だが、ゆったりと湯船に浸かって「あ～極楽じゃ」という人はクジラの傾向がある。水の中で浮いて困るといふ人はアルキメデスの原理によると相当な体積をもっている人。鋼物の「具」に近い状態になっている。逆に骨皮さんは浮力の恩恵を受けにくい。潜水夫にはもってこいだ。本人は温泉を満喫しているようであるが、見方によっては「ダシ」に近い状態になっている。横に「具」が浮かんだ日には思わず洗面器でアク取りを始める人が出てくるかもしれない。

温泉から上がると当然ビールへと進むのであるが、これも大量に摂取するのはク

ジラ氏である。だから鯨飲という。ダシガラ氏はコップ一杯で赤くなっている。「君のために温泉に誘ったんだよ。いい湯だったろ」などと余計な恩まで売られて、とうとう最後までダシに使われてしまった。

本物のクジラは決して野蛮ではない。もっと優雅である。潮を吹きながら、世界中の大洋を散歩する。群れの仲間を大切に、オキアミなどの小さなプランクトン類を好んで召し上がる。温厚な性格であるため、シャチに襲われることもあるが、絶対に仕返すことはない。紳士である。

黒い体で深海を巡り、時々海面に顔を出しては再び姿を消す。しかし群れで生活することはない。性格は戦闘的で、魚雷も撃てば核ミサイルも発射する。緊急浮上が大好きで、エサは原子力エネルギー。こんなクジラがいったい何頭泳いでいるのだろうか。

ハワイ沖の【えひめ丸】のような悲惨な水難事故が二度と起こらないことを願って会長の時間を終わります。

先だってより、お願いしておりましたインド西部大地震の義援金を¥27,000にして送付致しました。有り難う御座いました。

☆幹事報告

幹事 宮原 建樹 君

1. 例会変更通知

3月29日(木)の例会は「4RC合同観桜会」のため、

日時 平成13年4月1日(日)

例会 11:30~
懇親会 12:00~
会場 ウェディングハウス 敷島
の変更
高橋RC

☆出席報告

委員長代理 田村勝二君

会 員 数	27名
例会出席者	18名
出席率	67%
マークアップ者数	3名
修正出席率	78%
欠 席 者 名	嗣 曠 井 (南) 部

☆親睦委員会

委員長 徳丸彰一君

1. 4月1日(日)の4RC合同懇親会の件

年1回の恒例「懇親会」(4月4日予定)の振替になります。全員の参加を是非お願い致します。

当日は10:45迄に、各自現地(西都市の敷島)に集合して下さい。

登録料¥3,000は出欠に拘らず、自己負担です。

2. 歯車会について

当クラブは4名の参加になりました。ご協力ありがとうございました。

☆会員増強委員会

委員長 江崎富治君

毎回なかなか各班とも進捗がないようですが、先週の理事・役員会では何か良い案などありませんでしたでしょうか?

この班別構成は、他のクラブでも実施しているようですが、それぞれ本気で取り組まないと、このままでは退会者が多くて、行く末が厳しいようです。

出来たら若い人をターゲットにしていきたいと思っているのですが…

いつも言っております様に、何か佐土原RCの存在を印象付けられるPRの方法はないのでしょうか。

毎週、各班毎に進捗状況を聞いておりました、この方式は今回で終わりたいと思います。今後何か良いニュースがありましたら、私にご報告をお願い致します

☆新世代委員会

委員長 恒吉正志君

ライラ地区委員の伊東忠寛会員が只今休会の為、電話等で連絡を取っておりますが、講師については、会長名で依頼することでした。

プログラムは皆さん 熟知のことと思います。招待者のメンバーはリストを作り、準備しました。3月末迄には案内状を送信しなければなりません。レクリエーションは当日までに煮詰めて頂きたいと思います。

予定は全て進行しています。

当日の受付等については皆さんにご協力をお願いします。

他はそれぞれの小委員会で進めて頂きたいと思います。

☆会員卓話

藤 堂 孝 一 君

★建設業界のIT化

現在、全ての産業分野においてIT化が進展しています。建築分野においても、いろいろな会社で取り組みがなされています。

しかし、あまりに多くの情報などが交錯していて、何がいいのか解らないのが現状ではないでしょうか。

1. 建築に関する法律改正

- A. 瑕疵保証期間の10年間の保証義務
…構造体力上主要構造部分
- B. 住宅の性能評価 評価機関が評価する…誰でも性能表示はできない
 - イ. 構造の安全
 - ロ. 火災時の安全
 - ハ. 劣化の軽減
 - ニ. 維持管理への配慮
 - ホ. 温熱環境
 - ヘ. 空気環境
 - ト. 光・視環境
 - チ. 高齢者等への配慮
 - リ. 音環境

以上の9の項目に関して公的機関が性能評価します。なぜこのような制度ができたのかといいますと、秋田県木連住宅として、分譲された住宅が、手抜き工事により住宅に問題が生じ、施主との保証問題に発展したのですが、施工した会社はすでに倒産して施主の泣き寝入りになった事が発端です。

また、建設省の進める住宅の耐用年数を高くして、将来の建て替えに生じる産

業廃棄物処理問題も絡んでいます。

それと住宅取得が人生一度の買い物では他の消費問題にも影響を与える問題ではないかと思われます。今後の住宅金融公庫の融資対象は、すべてそのような高規格住宅及び耐用年数の長い住宅になります。地場産業の中小企業もそれに対応するよう努力の必要性があり、当社も製材関係業者4社が集まり、燻煙プレカット事業協同組合を立ち上げ木材の品質を高め、付加価値の製品を生産しようと計画して、現在健闘中です。

燻煙乾燥を行うと、木材の含水率が15%から20%まで可能です。その為住宅を建てた後、木材の乾燥による、収縮・曲がり・割れが極端に少なくなります。それにより、建物へのトラブルが生じなくなり、耐用年数の長いものとなります。また、燻煙により、シロアリの被害にも対応します。現在一ツ葉海岸の松林の中にいろいろな木材を置いてシロアリ被害の有無を実験していますが、現在や約半年経過していますが燻煙乾燥された木材はシロアリがついていません。これは後ほど写真で説明できると思います。

現在、いろいろな実験をしておりますが、将来すべてのこのよな木材が使用されることを願っている次第です。

宮崎建築市場について

すでに鹿児島でこのシステムは稼働しており、4月1日に全国都府県で立ち上げ、準備中です。

物産センター	インターネットによる購入	メーカー直
CADセンター	設計・見積り	インターネット
性能評価機関	性能評価	インターネット
プレカットセンター	乾燥木材の購入	プレカット工場

以上は住宅産業にかかわる全てを、インターネットを利用しては発注するシステムです。この先どうなるかわかりませんが、このシステムはパテントをとっており、色々な事業に発展するものと考え賛同して、現在進行中です。